

世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) (愛称:インフラX)

運用報告書(全体版) 第4期

(決算日 2022年12月20日)

(作成対象期間 2022年6月21日~2022年12月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2020年12月21日~2025年12月19日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「アリアンツ・NFJ・インフラストラクチャー・インカム・ストラテジー(クラスB)」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界のインフラ関連企業の株式等に投資し、安定したインカムゲインの確保と信託財産の着実な成長によるトータルリターンの最大化をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2021年 6 月21日)	11,576	0	15.8	11,865	18.6	—	99.0	9,651
2 期末 (2021年12月20日)	12,761	0	10.2	12,836	8.2	—	99.3	8,352
3 期末 (2022年 6 月20日)	11,755	0	△ 7.9	12,301	△ 4.2	—	99.0	6,135
4 期末 (2022年12月20日)	12,166	0	3.5	12,739	3.6	—	98.8	5,046

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

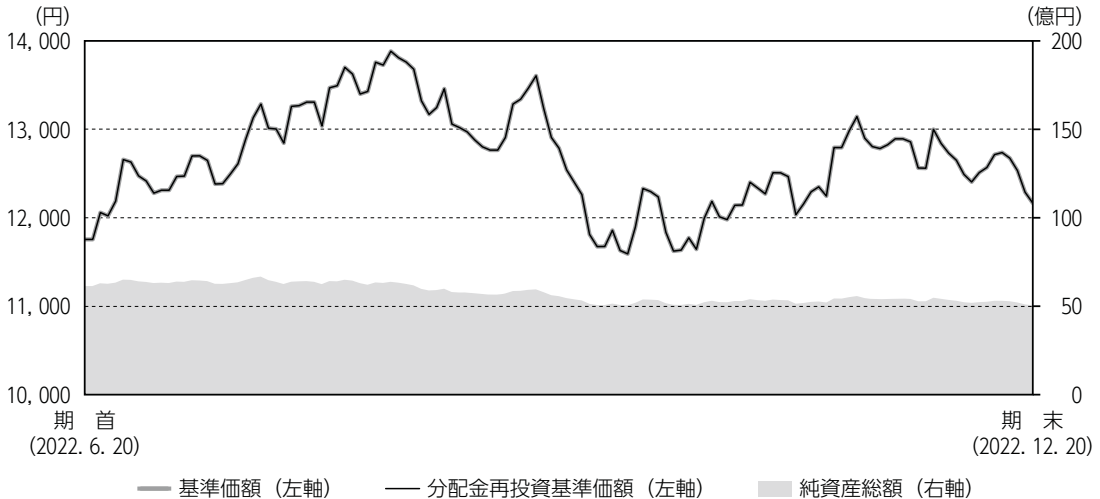
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：11,755円

期末：12,166円（分配金0円）

騰落率：3.5%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、保有している株式が上昇したことが主な要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2022年 6 月 20 日	円 11,755	% —	12,301	% —	% —	% 99.0
6 月 末	12,416	5.6	12,846	4.4	—	99.1
7 月 末	13,268	12.9	13,235	7.6	—	98.7
8 月 末	12,971	10.3	13,364	8.6	—	98.5
9 月 末	11,629	△ 1.1	12,659	2.9	—	98.7
10 月 末	12,509	6.4	13,694	11.3	—	98.6
11 月 末	12,560	6.8	13,476	9.6	—	98.9
(期 末) 2022年 12 月 20 日	12,166	3.5	12,739	3.6	—	98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2022. 6. 21 ~ 2022. 12. 20）

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、2022年6月半ばにF R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げ幅の拡大を決定した後は、悪材料出尽くし観測などに加え、インフレ率のピークアウト期待なども後押ししたことで、8月中旬にかけて上昇が続きました。その後10月半ばまでは、パウエルF R B議長が景気回復よりもインフレ抑制を優先する姿勢を強調したことや、予想以上のインフレ率の上昇および英国の財政悪化懸念などで欧米の金利が上昇したこと、企業業績の見通しの下方修正が相次いだことなどが嫌気され、株価は下落しました。当作成期末にかけては、欧米の金利上昇が一服したことや米国のインフレ率が予想を下回ったことなどが好感され、株価は上昇しました。

■為替相場

米ドル為替相場は、対円でほぼ横ばいとなりました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が低下し日米金利差の縮小が意識されたことで、2022年8月初めまでは円高米ドル安となりました。その後F R B（米国連邦準備制度理事会）が大幅な金融引き締めを決定したのに対し、日銀は金融緩和政策の維持を決定したことで、急速に円安米ドル高が進行しました。当作成期末にかけては、インフレ率の減速期待などから米国金利が低下したことで日米金利差の縮小が意識され、急速な円高米ドル安に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。通常の状態では、インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）：アリアンツ・NFJ・インフラストラクチャー・インカム・ストラテジー（クラスB）

■インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

日本を含む世界の株式等の中から、伝統的インフラ関連企業（※1）および新世代インフラ関連企業（※2）の株式等に投資を行います。

※1 伝統的インフラ関連企業とは、社会の運営を支える施設や基盤を有する企業を指します。

※2 新世代インフラ関連企業とは、新世代の技術革新の基盤となる施設やサービスを有する、または、活用する企業を指します。

上記の定義は、変更される場合があります。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行います。

ポートフォリオについて

(2022. 6. 21 ~ 2022. 12. 20)

■当ファンド

当ファンドは、インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）とダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期は、インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）への投資割合を高位に維持しました。

■インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

日本を含む世界の株式等の中から、伝統的インフラ関連企業および新世代インフラ関連企業の株式等に投資を行いました。個別銘柄では、クラウドを利用したソフトウェアソリューションを提供するヴィーヴァ・システムズ、インフラ設備の設計・建築に必要不可欠なソフトウェアを開発するベントレー・システムズなどの組み入れを上位としました。

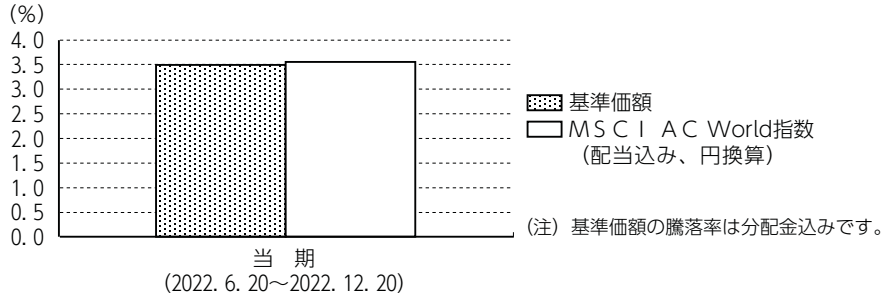
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったことから、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年6月21日 ～2022年12月20日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,730

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。通常の状態、インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

日本を含む世界の株式等の中から、伝統的インフラ関連企業および新世代インフラ関連企業の株式等に投資を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022. 6. 21～2022. 12. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	65円	0.510%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,668円です。
（投 信 会 社）	(21)	(0.165)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(42)	(0.331)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	65	0.514	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

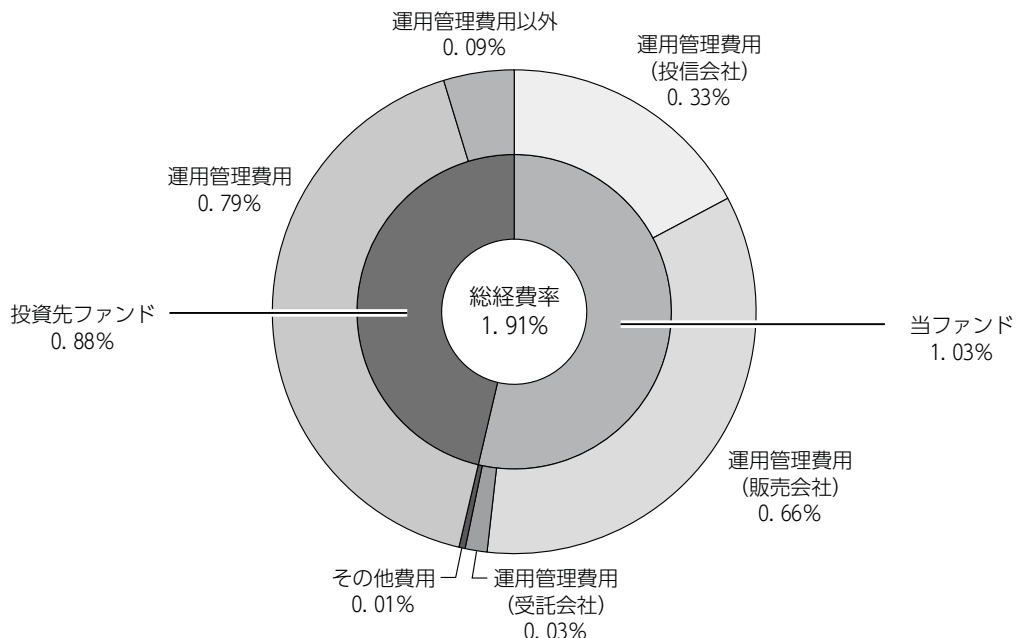
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まれます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.91%
① 当ファンドの費用の比率	1.03%
② 投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.79%
③ 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

(2022年6月21日から2022年12月20日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	千口 —	千円 —	千口 107.3800535	千円 1,420,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 投資信託受益証券

(2022年6月21日から2022年12月20日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				CAYMAN ISLANDS OPEN-ENDED UMBRELLA UNIT TRUST ALLIANZ NFJ INFRASTRUCTURE INCOME STRATEGY CLASS B (ケイマン諸島)	107.3800535	1,420,000	13,224

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CAYMAN ISLANDS OPEN-ENDED UMBRELLA UNIT TRUST ALLIANZ NFJ INFRASTRUCTURE INCOME STRATEGY CLASS B	千口 401.0062958	千円 4,986,982	% 98.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 499	千口 499	千円 499

(注) 単位未満は切捨て。

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

■投資信託財産の構成

2022年12月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	4,986,982	97.9
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	499	0.0
コール・ローン等、その他	107,234	2.1
投資信託財産総額	5,094,716	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,094,716,570円
コール・ローン等	107,234,405
投資信託受益証券（評価額）	4,986,982,465
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	499,700
(B) 負債	47,888,107
未払解約金	18,386,093
未払信託報酬	29,264,825
その他未払費用	237,189
(C) 純資産総額（A－B）	5,046,828,463
元本	4,148,203,526
次期繰越損益金	898,624,937
(D) 受益権総口数	4,148,203,526口
1万口当り基準価額（C／D）	12,166円

* 期首における元本額は5,219,351,391円、当作成期間中における追加設定元本額は265,493,830円、同解約元本額は1,336,641,695円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,166円です。

■損益の状況

当期 自2022年6月21日 至2022年12月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 18,421円
受取利息	1,423
支払利息	△ 19,844
(B) 有価証券売買損益	180,378,323
売買益	317,759,558
売買損	△ 137,381,235
(C) 信託報酬等	△ 29,502,014
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	150,857,888
(E) 前期繰越損益金	448,705,437
(F) 追加信託差損益金	299,061,612
（配当等相当額）	（ 190,122,365）
（売買損益相当額）	（ 108,939,247）
(G) 合計（D＋E＋F）	898,624,937
次期繰越損益金（G）	898,624,937
追加信託差損益金	299,061,612
（配当等相当額）	（ 190,122,365）
（売買損益相当額）	（ 108,939,247）
分配準備積立金	833,481,890
繰越損益金	△ 233,918,565

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	299,061,612
(d) 分配準備積立金	833,481,890
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,132,543,502
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,132,543,502
(h) 受益権総口数	4,148,203,526口

インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

当ファンド（世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型））はケイマン籍の外国投資信託「アリアンツ・NFJ・インフラストラクチャー・インカム・ストラテジー（クラスB）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

(円建て)

貸借対照表
2021年12月30日現在

資産

投資証券の評価額（簿価：6,823,992,143円）	8,418,604,046
現金 - 外貨（簿価：170,671,412円）	172,367,187
未収配当	12,314,764
その他資産	565,831

資産合計

8,603,851,828

負債

未払管理会社報酬および未払受託会社報酬	3,167,898
未払監査報酬	3,447,457
未払保管会社報酬	1,473,444
未払運用報酬	24,557,790
その他負債	1,396,844

負債合計

34,043,433

純資産総額

8,569,808,395

発行済み受益証券数

Class A	104
Class B	635,469

受益証券1口当り純資産額

Class A	12,647
Class B	13,484

損益計算書

2021年12月30日に終了した会計年度

投資収益

配当収益（源泉徴収税43,786,206円控除後）	130,013,952
その他収益	3,111

投資収益合計

130,017,063

費用

管理会社報酬および受託会社報酬	11,303,218
監査報酬	3,447,457
保管会社報酬	11,879,553
設立費用	3,738,948
運用会社報酬	51,639,897
その他費用	1,306,274

費用合計

83,315,347

投資純損益

46,701,716

実現損益・評価損益

取引による純実現損益	
証券投資	1,083,325,703
外国為替先渡取引	4,024,057
外国為替換算	14,047,793
純評価損益の変動	
証券投資	1,594,611,903
外国為替換算	1,127,223

投資、デリバティブおよび外国為替換算に係る純損益

2,697,136,679

運用の結果生じた純資産総額の純増減

2,743,838,395

投資明細表

2021年12月30日現在

	株数	簿価 (円)	公正価値 (円)	純資産に占める割合 (%)
資産				
公正価値による証券投資				
普通株式				
オーストラリア				
金融				
GOODMAN GROUP	23,143	38,052,618	52,115,866	0.61%
MACQUARIE GROUP LTD	2,883	31,667,044	49,934,424	0.58%
金融合計		69,719,662	102,050,290	1.19%
オーストラリア合計		69,719,662	102,050,290	1.19%
カナダ				
通信				
SHOPIFY INC - CLASS A	265	36,624,659	42,668,797	0.50%
通信合計		36,624,659	42,668,797	0.50%
エネルギー				
TC ENERGY CORP	13,481	57,476,551	71,468,274	0.84%
エネルギー合計		57,476,551	71,468,274	0.84%
金融				
BROOKFIELD ASSET MANAGE-CL A	5,214	21,148,526	36,229,338	0.42%
BROOKFIELD ASSET MANAGEMEN-A	1	2,722	4,484	0.00%
金融合計		21,151,248	36,233,822	0.42%
資本財・サービス				
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	10,116	71,492,073	83,135,486	0.97%
資本財・サービス合計		71,492,073	83,135,486	0.97%
公益事業				
FORTIS INC	15,438	64,757,206	84,998,962	0.99%
公益事業合計		64,757,206	84,998,962	0.99%
カナダ合計		251,501,737	318,505,341	3.72%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価（円）	公正価値（円）	純資産に占める割合（%）
中国				
通信				
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	24,507	78,070,903	39,760,677	0.46%
TENCENT HOLDINGS LTD	8,700	69,780,868	56,948,313	0.67%
通信合計		147,851,771	96,708,990	1.13%
金融				
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	126,551	76,537,817	68,657,637	0.80%
金融合計		76,537,817	68,657,637	0.80%
公益事業				
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	23,302	35,006,765	51,049,680	0.59%
公益事業合計		35,006,765	51,049,680	0.59%
中国合計		259,396,353	216,416,307	2.52%
イタリア				
資本財・サービス				
INFRASTRUTTURE WIRELESS ITAL	35,502	45,316,429	49,473,770	0.58%
資本財・サービス合計		45,316,429	49,473,770	0.58%
公益事業				
ENEL SPA	102,968	104,503,542	94,666,399	1.10%
TERNA-RETE ELETTRICA NAZIONA	81,249	62,380,806	75,419,357	0.88%
公益事業合計		166,884,348	170,085,756	1.98%
イタリア合計		212,200,777	219,559,526	2.56%
日本				
耐久消費財				
ITOCHU CORP	33,814	98,460,268	118,957,652	1.39%
耐久消費財合計		98,460,268	118,957,652	1.39%
日本合計		98,460,268	118,957,652	1.39%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価 (円)	公正価値 (円)	純資産に占める 割合 (%)
オランダ				
金融				
EURONEXT NV	6,080	63,229,755	71,241,139	0.83%
金融合計		63,229,755	71,241,139	0.83%
オランダ合計		63,229,755	71,241,139	0.83%
ロシア連邦				
エネルギー				
LUKOIL PJSC-SPON ADR	10,641	76,948,569	107,893,332	1.26%
エネルギー合計		76,948,569	107,893,332	1.26%
ロシア連邦合計		76,948,569	107,893,332	1.26%
シンガポール				
金融				
KEPPEL DC REIT	181,416	39,311,399	37,851,539	0.44%
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	177,541	39,425,573	40,974,137	0.48%
金融合計		78,736,972	78,825,676	0.92%
シンガポール合計		78,736,972	78,825,676	0.92%
スペイン				
公益事業				
IBERDROLA SA	91,421	132,099,896	124,178,850	1.45%
公益事業合計		132,099,896	124,178,850	1.45%
スペイン合計		132,099,896	124,178,850	1.45%
台湾				
テクノロジー				
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	6,419	85,131,482	89,012,049	1.04%
テクノロジー合計		85,131,482	89,012,049	1.04%
台湾合計		85,131,482	89,012,049	1.04%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価 (円)	公正価値 (円)	純資産に占める割合 (%)
英国				
金融				
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	6,224	75,787,144	67,325,997	0.79%
SEGRO PLC	22,527	34,111,321	49,961,021	0.58%
金融合計		109,898,465	117,287,018	1.37%
英国合計		109,898,465	117,287,018	1.37%
米国				
通信				
ALPHABET INC-CL A	312	64,275,492	105,054,884	1.23%
AMAZON.COM INC	315	110,267,202	122,347,622	1.43%
CDW CORP/DE	2,624	35,997,599	61,632,946	0.72%
VERISIGN INC	1,474	31,832,602	43,166,190	0.50%
VERIZON COMMUNICATIONS INC	10,258	61,443,991	61,720,834	0.72%
通信合計		303,816,886	393,922,476	4.60%
耐久消費財				
COPART INC	4,921	83,114,590	85,613,675	1.00%
HOME DEPOT INC	2,662	75,011,562	125,664,077	1.47%
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	3,082	57,788,914	84,414,799	0.98%
耐久消費財合計		215,915,066	295,692,551	3.45%
一般消費財				
EBAY INC	8,933	62,297,575	68,695,225	0.80%
一般消費財合計		62,297,575	68,695,225	0.80%
エネルギー				
ENPHASE ENERGY INC	1,934	41,431,720	41,515,328	0.48%
PHILLIPS 66	4,614	32,963,258	38,494,509	0.45%
エネルギー合計		74,394,978	80,009,837	0.93%
金融				
AMERICAN TOWER CORP	10,336	235,404,852	346,527,079	4.04%
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	10,352	52,373,429	87,069,856	1.02%
CROWN CASTLE INTL CORP	3,662	69,730,068	87,679,367	1.02%
DIGITAL REALTY TRUST INC	4,401	84,581,404	89,241,911	1.04%
EQUINIX INC	954	76,712,690	92,883,731	1.08%
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	5,657	36,497,013	34,942,804	0.41%

	株数	簿価 (円)	公正価値 (円)	純資産に占める割合 (%)
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	3,669	43,021,708	57,790,055	0.67%
KINSALE CAPITAL GROUP INC	4,439	88,345,530	120,687,956	1.41%
MASTERCARD INC - A	3,357	129,838,412	139,549,830	1.63%
MSCI INC*	734	32,206,023	51,774,190	0.60%
PROLOGIS INC	2,096	21,349,675	40,542,059	0.47%
SILVERGATE CAPITAL CORP-CL A	2,493	31,373,831	43,587,571	0.51%
VISA INC-CLASS A SHARES	3,239	75,328,696	81,262,688	0.95%
金融合計		976,763,331	1,273,539,097	14.85%
ヘルスケア				
REPLIGEN CORP	2,891	81,468,540	86,883,662	1.01%
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,146	55,919,652	87,817,859	1.03%
ヘルスケア合計		137,388,192	174,701,521	2.04%
資本財・サービス				
CSX CORP	28,462	87,684,590	122,317,853	1.43%
DOVER CORP	2,051	26,448,296	42,671,165	0.50%
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	2,313	49,809,704	55,164,477	0.65%
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	2,979	57,006,659	73,048,374	0.85%
LOCKHEED MARTIN CORP	1,934	69,604,913	78,745,721	0.92%
NORTHROP GRUMMAN CORP	1,985	61,021,924	87,896,896	1.03%
OLD DOMINION FREIGHT LINE	4,160	102,114,346	170,669,291	1.99%
REPUBLIC SERVICES INC	5,426	52,953,363	86,589,084	1.01%
SCHNEIDER ELECTRIC SE	2,787	41,640,531	62,853,890	0.73%
TETRA TECH INC	3,845	49,512,325	74,770,735	0.87%
TOPBUILD CORP	3,715	75,615,043	116,870,907	1.36%
UNION PACIFIC CORP	5,720	127,334,517	164,368,654	1.92%
資本財・サービス合計		800,746,211	1,135,967,047	13.26%
情報テクノロジー				
ADOBE INC	1,112	56,775,867	73,057,713	0.85%
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	28,499	183,957,890	160,808,315	1.88%
FAIR ISAAC CORP	1,576	81,688,581	79,328,594	0.92%
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	1,990	33,373,781	38,434,455	0.45%
MICROSOFT CORP	2,150	50,104,107	84,009,948	0.98%
ORACLE CORP	7,658	58,279,852	77,612,234	0.91%
PAYCOM SOFTWARE INC	1,769	83,437,769	85,089,331	0.99%
ROPER TECHNOLOGIES INC	1,550	65,917,743	87,310,291	1.02%
SALESFORCE.COM INC	1,386	33,947,100	40,751,901	0.48%
SERVICENOW INC	1,137	65,650,146	85,699,730	1.00%
SYNOPSYS INC	1,347	35,420,654	57,517,743	0.67%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価（円）	公正価値（円）	純資産に占める割合（%）
TERADYNE INC	12,723	166,569,125	239,868,966	2.80%
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	6,633	190,064,857	198,601,648	2.32%
情報テクノロジー合計		1,105,187,472	1,308,090,869	15.27%
テクノロジー				
APPLE INC	4,098	57,404,067	84,093,505	0.98%
BROADCOM INC	2,785	125,703,364	213,295,595	2.49%
COSTAR GROUP INC	9,210	91,456,793	85,026,502	0.99%
GLOBAL PAYMENTS INC	4,909	104,187,838	77,044,178	0.90%
LEIDOS HOLDINGS INC	4,802	51,703,572	49,137,297	0.57%
MICRON TECHNOLOGY INC	9,823	79,048,841	106,205,323	1.24%
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	1,415	80,252,119	80,087,136	0.94%
NVIDIA CORP	2,394	32,285,350	81,563,001	0.95%
PAYPAL HOLDINGS INC	2,447	66,280,447	54,068,769	0.63%
TEXAS INSTRUMENTS INC	3,346	57,970,887	72,981,308	0.85%
テクノロジー合計		746,293,278	903,502,614	10.54%
公益事業				
AMERICAN ELECTRIC POWER	12,083	102,441,433	123,404,850	1.44%
AMERICAN WATER WORKS CO INC	7,676	119,658,855	166,205,317	1.94%
ATMOS ENERGY CORP	6,519	62,262,556	78,440,167	0.92%
CMS ENERGY CORP	10,373	62,366,660	77,762,133	0.91%
DOMINION ENERGY INC	8,267	63,623,969	74,702,372	0.87%
DTE ENERGY COMPANY	5,123	53,955,580	70,391,529	0.82%
EVERSOURCE ENERGY	10,994	96,601,850	115,384,522	1.35%
NEXTERA ENERGY INC	28,404	224,729,230	303,437,925	3.54%
WEC ENERGY GROUP INC	9,116	84,857,921	101,952,009	1.19%
XCEL ENERGY INC	13,857	93,367,164	108,874,805	1.27%
公益事業合計		963,865,218	1,220,555,629	14.25%
米国合計		5,386,668,207	6,854,676,866	79.99%
普通株式合計		6,823,992,143	8,418,604,046	98.24%
公正価値による証券投資合計		6,823,992,143	8,418,604,046	98.24%

* 運用会社の関係法人

<補足情報>

当ファンド（世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2022年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2022年12月20日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

2022年6月21日～2022年12月20日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2022年12月20日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2022年12月9日)

(作成対象期間 2021年12月10日～2022年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

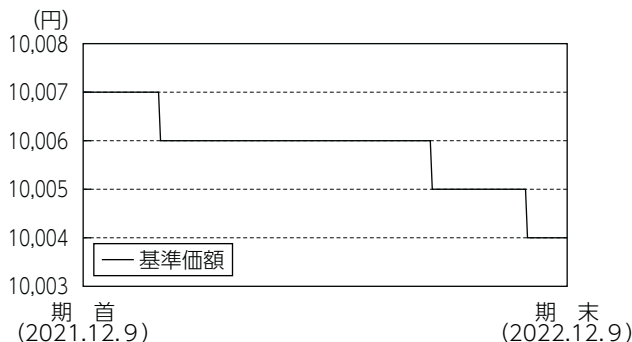
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2021年12月9日	円	%	%
	10,007	-	-
12月末	10,007	0.0	-
2022年1月末	10,007	0.0	-
2月末	10,006	△0.0	-
3月末	10,006	△0.0	-
4月末	10,006	△0.0	-
5月末	10,006	△0.0	-
6月末	10,006	△0.0	-
7月末	10,006	△0.0	-
8月末	10,005	△0.0	-
9月末	10,005	△0.0	-
10月末	10,005	△0.0	-
11月末	10,004	△0.0	-
(期末)2022年12月9日	10,004	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,007円 期末：10,004円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	159,157,999	100.0
投資信託財産総額	159,157,999	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	159,157,999,197円
コール・ローン等	159,157,999,197
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	159,157,999,197
元本	159,095,941,234
次期繰越損益金	62,057,963
(D) 受益権総口数	159,095,941,234口
1万口当り基準価額(C/D)	10,004円

* 期首における元本額は147,676,216,454円、当作成期間中における追加設定元本額は146,804,060,770円、同解約元本額は135,384,335,990円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	947,268円
ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド - インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり)	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	3,985円
-ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	
i Freeレバレッジ S & P500	10,791,948,720円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	75,953,937,119円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (毎月決算/予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型)	1,000円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	499,501円
ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス	4,236,015,061円
ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス	6,234,269,565円
ダイワ上場投信-TOPIXレバレッジ (2倍) 指数	1,010,016,980円
ダイワ上場投信-TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数	926,363,625円
ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス	7,290,053,955円
ダイワ上場投信-TOPIXインバース (-1倍) 指数	12,970,925,555円
ダイワ上場投信-JPX日経400レバレッジ・インデックス	538,317,221円
ダイワ上場投信-JPX日経400インバース・インデックス	151,994,519円
ダイワ上場投信-JPX日経400ダブルインバース・インデックス	107,919,373円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07	997円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10	997円
先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用)	207,414,601円
ダイワ日本株式ベア・ファンド (適格機関投資家専用)	45,188,231円
ダイワ日本債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - SLトレード	4,992,083円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	19,642,480,283円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	17,085,842,499円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	1,818,361,471円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	42,615,540円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	4,148円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) -ロボテック (年1回)	100,588円
ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	5,813円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)	99,691円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)	398,764円

ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	15,402円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ2- 予想分配金提示型 日本円・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ2- 予想分配金提示型 豪ドル・コース	200,861円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ2- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ2- 予想分配金提示型 米ドル・コース	1,999,177円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ2- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース	505,900円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,004円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月10日 至2022年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 48,809,986円
支払利息	△ 48,809,986
(B) 当期損益金(A)	△ 48,809,986
(C) 前期繰越損益金	101,772,030
(D) 解約差損益金	△ 77,894,524
(E) 追加信託差損益金	86,990,443
(F) 合計(B + C + D + E)	62,057,963
次期繰越損益金(F)	62,057,963

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。